

第1回セミナーを開催しました！

総会に引き続き、第1回目となるオンラインセミナーを開催いたしました。セミナーは岡山大学サイバーフィジカル情報応用研究コア（Cypher）との共同で開催。株式会社ラックの仲上竜太氏を講師にお迎えして、「複雑高度化するIoTへのサイバー攻撃の現状と、AIによる未知の脅威への対応」を演題としてご講演いただきました。

【日時】2020年6月26日（金）15:00～16:00

【会場】オンライン（Zoom）にて開催

【講師】仲上 竜太氏

株式会社ラック セキュリティプロフェッショナルサービス統括部

デジタルペネテストサービス部長

サイバー・グリッド・ジャパン シニア・リサーチャー

【演題】「複雑高度化するIoTへのサイバー攻撃の現状と、AIによる未知の脅威への対応」

【主催】岡山大学サイバーフィジカル情報応用研究コア（Cypher）

おかやまAI・セキュアIoT共創コンソーシアム（OASIS）

【共催】おかやまIoT推進ラボ

講演では、近年のIoT機器普及により、フィジカル（物理）空間の環境や状態をサイバー（仮想）空間で再現する「デジタルツイン」が可能になり、実際に多くの分野でデジタルツイン技術が活用されていることを豊富な事例とともに紹介。一方でサイバー攻撃を受ける対象（アタックサーフェス）が拡大してきており、サイバー空間への攻撃が現実世界への被害へとつながりやすく、被害が頻発している現状があるとの説明があり、多様化し、高度化するサイバー攻撃を防ぐため、従来の方法ではなく、AIを使ってアプリケーションのふるまいから未知のウイルスを検知する最先端の技術紹介等も行われました。

セミナーには県内企業や研究者、学生など約120名の参加があり、質疑応答も活発に行われました。